

外壁用塗膜防水材料(アクリルゴム系)

F☆☆☆☆ [ホルムアルデヒド放散等級]

JIS A 6021

アトロン エラストマー

建築用塗膜防水材料
公共建築改修工事標準仕様対応

建物の長寿命化を実現する
最高ランクの外壁用塗膜防水材料

外壁に安心・安全をプラスする

Isamu

外壁用塗膜防水材料(アクリルゴム系)

アトロンエラストマー

「アトロンエラストマー」は1973年に誕生して以来、40年以上にわたり、数多くの建物に採用され、高い評価を得てきました。建物の長寿命化、ライフサイクルコストの低減(LCC)、環境対策、防水性など様々なニーズに応える最高ランクの外壁用塗膜防水材料がアトロンエラストマーです。

**アトロンエラストマーが、
新築からリニューアルまで幅広いニーズにお応えします。**

**コスト
パフォーマンス**

保護

環境

美観

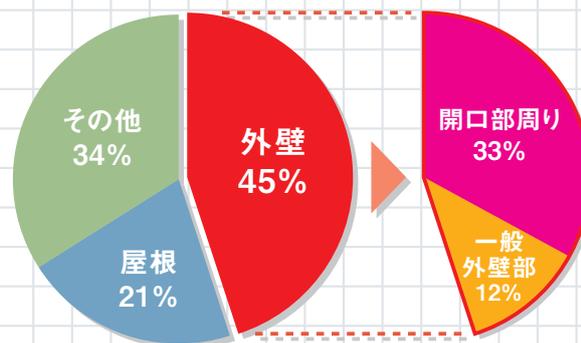
ATORON
ELASTOMER
アトロン エラストマー

外壁用塗膜防水材のおすすめ

外壁のひび割れ、シーリングの劣化部から侵入する雨水は躯体中性化、塩害、凍害、鉄筋腐食等の原因となり、建物の寿命を縮めます。JIS A 6021 建築用塗膜防水材 外壁用塗膜防水材(アクリルゴム系)に適合したアトロンエラストマーは長期にわたり建物の防水、美観を維持し、大切な資産を守ります。

建物の漏水は、**外壁が要注意!**

建物の漏水場所



(社)建築業協会「建築工事瑕疵・クレーム防止技術マニュアル」より

建物が漏水する原因



外壁のひび割れ



開口部廻りひび割れ



目地部のシーリング材劣化とひび割れ

面台の割れ

※細かいひび割れ(0.05~0.2mm)でも室内への雨漏りの原因となります。



過酷な自然環境から建物を保護

アトロンエラストマーは
JIS A 6021 建築用塗膜防水材料 外壁用塗膜防水材料(アクリルゴム系)
の規格に適合しています。

外壁防水材料に
求められる性能は



アトロンエラストマーの特長

1 下地の挙動に追従する高弾性塗膜

躯体に発生するひび割れに追従できる高い弾性性能を有しています。

2 コンクリートの中性化を防止

気密性に優れた塗膜が、雨水、炭酸ガスを通しにくくする事でコンクリートの中性化を防止します。

3 理想的な防水層を形成

現場での作業性に優れ、施工部位をムラなくカバーすることで理想的な防水層を形成します。

4 厳しい自然環境にも安定した性能を発揮

寒暖の差による性能の変化が少なく、寒冷地、海辺、山間部等の環境下にも対応できます。

5 リニューアル(改修)工事に最適

プライマー(下塗材)の組み合わせにより、様々な下地に対応することが可能です。

6 豊富なテクスチャーと色彩

吹付塗装、ローラー塗装のどちらにも対応ができ、トップコート(仕上材)は調色対応が可能です。

7 トップコート(仕上材)の選択

水系仕上材・溶剤系仕上材のどちらも選択可能で、耐久性やコスト条件に合わせて選択できます。

8 安心の責任施工

アトロンエラストマーは、イサムエラストマー会の責任施工材料です。豊富な知識と長年の経験を元に、安心・安全な施工をお約束します。



優れた躯体保護性能

1 下地の挙動に追従する高弾性塗料

躯体に生ずる亀裂に充分追従し、漏水を防止します。

2 コンクリートの中性を防止

機密性に優れているため、コンクリートの中性化や塩害を防止します。

3 厳しい自然環境に安定した性能を発揮

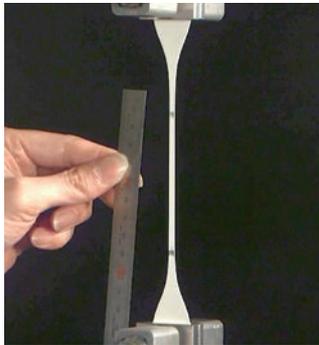
寒暖の差による性能の変化が少なく、過酷な条件下でも対応できます。

耐久性の立証

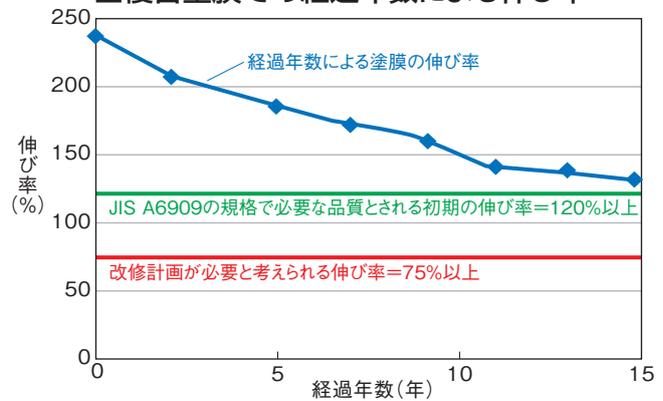
厳しい条件下(海岸部、南面)の塗装後**15年**経過したアトロンエラストマーの塗膜をチェックしました

塗膜の伸び

塗膜の伸び率は、塗膜中の樹脂劣化により低下していきます。



■複合塗膜での経過年数による伸び率

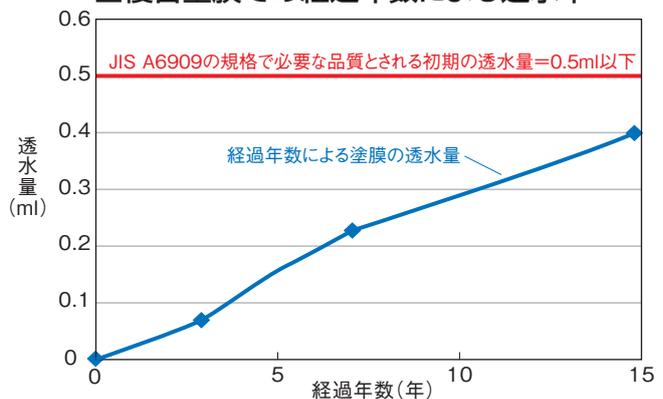


塗膜の透水量

透水量は防水層の劣化が進行していくほど数値が大きくなり、建物内に水が侵入しやすくなります。



■複合塗膜での経過年数による透水量



※上記データは実際の建物を塗装して15年経過した塗膜で評価しております。
そのため上塗材を含めた複合塗膜であり、JIS A 6909(複層仕上塗材)の規格で評価しております。

JIS A 6021 建築用塗膜防水材料 外壁用塗膜防水材料(アクリルゴム系) 試験成績

| 試験項目 | | JIS規格 | 試験結果 | |
|----------------|------------------------------|--------------------------|---------------------------|------|
| 引張性能 | 引張強さ(N/mm ²) | 1.3以上 | 2.6 | |
| | 破断時の伸び率(%) | 300以上 | 496 | |
| 引裂性能 | 引裂強さ(N/mm) | 6.0以上 | 13.9 | |
| 温度依存症 | 引張強さ比(%) | 試験時温度 -20℃ | 100以上 400以下 | 324 |
| | | 試験時温度 60℃ | 30以上 | 78 |
| | 破断時の つかみ間の 伸び率(%) | 試験時温度 -20℃ | 70以上 | 101 |
| | | 試験時温度 23℃ | 180以上 | 308 |
| | | 試験時温度 60℃ | 150以上 | 262 |
| 加熱伸縮性状 | | 伸縮率(%) | -1.0以上 1.0以下 | -0.5 |
| 劣化処理後の 引張性能 | 引張強さ比(%) | 加熱処理 | 80以上 | 107 |
| | | 促進暴露処理 | 80以上 | 118 |
| | | アルカリ処理 | 60以上 | 127 |
| | 断破時の 伸び率(%) | 加熱処理 | 200以上 | 483 |
| | | 促進暴露処理 | 200以上 | 300 |
| | | アルカリ処理 | 200以上 | 352 |
| 伸び時の劣化性状 | | 加熱処理 | いずれの試験片にもひび割れ及び著しい変形を認めない | 合格 |
| | | 促進暴露処理 | いずれの試験片にもひび割れ及び著しい変形を認めない | 合格 |
| | | オゾン処理 | いずれの試験片にもひび割れ及び著しい変形を認めない | 合格 |
| 付着性能 | 付着強さ (N/mm ²) | 無処理 | 0.70以上 | 1.95 |
| | | 温冷繰返し処理 | 0.50以上 | 1.85 |
| 耐疲労性能 | | いずれの試験体にも塗膜の穴あき・裂け・破断のない | | 合格 |
| たれ抵抗性能 | | たれ長さ(mm) | いずれの試験体も3.0以下 | 合格 |
| | | しわの発生 | いずれの試験体にも認めない | 合格 |
| 固形分(%) | | 表示値 ±3.0 | 合格 | |



構成材料

主要材料

| 材 料 | 商品名 | 備 考 |
|------------------|---|---|
| プライマー (下塗材) | アクアートWシーラー(水系) アトロンエラストマーP(溶剤系) ネオシリカ21Cリフレッシュプライマー(溶剤系) | 下地と防水層の密着性を向上させるために塗布する材料です。旧塗膜の改修の際にも使用されます。 |
| 防水材 (アクリルゴム系) | アトロンエラストマーWT(水系) (吹付・ローラー共通) | アクリル酸エステルを主原料とするアクリルゴムを主成分とした1液型の塗膜防水材です。JIS A 6021(建築用塗膜防水材)の外壁用規格に適合したJIS認定品です。 |
| トップコート (仕上材) | エコシリカ21Cディライト(水系) アクアート4000(水系) ネオシリカ21C4000(溶剤系) ハイアート4000(溶剤系) | 防水層の意匠性と保護を目的として、防水層の表面に塗布する材料です。ウレタン系・シリコン系などの種類、水系から溶剤系といったラインナップがあります。 |

補助材料

| 材 料 | 商品名 | 備 考 |
|---------|------------------|--|
| 下地挙動緩衝材 | アトロンエラストマーFC(水系) | 公共建築改修工事標準仕様に記載されているひび割れ部への充填材です。ひび割れ幅、0.2mm～2.0mm未満に使用します。 |
| シーリング材 | | 下地のひび割れ、目地の打替え、貫通配管回り等の下地処理材として使用します。一般的に変性シリコン系、ウレタン系が多く使用されますが、ノンブリード形のシーリング材をおすすめします。 |

商品一覧

| | 商品名 | 概 要 | 容 量 | 系 統 | | ホルムアルデヒド 放散等級 | 耐候形 | 低汚染性 |
|----------------------------|---------------------|-------------------------|---------------------|-----|-----|------------------|------|------|
| | | | | 水系 | 溶剤系 | | | |
| 下地挙動 緩衝材 | アトロンエラストマーFC | 水系1液型 下地挙動緩衝材 | 3kg | ● | | F☆☆☆☆ 申請中* | | |
| プ ラ イ マ ー | アクアートWシーラー | 水系1液型 カチオンシーラー | 15kg | ● | | F☆☆☆☆ | | |
| | エポロWEプライマー | 水系2液型 エポキシ樹脂下塗材 | 15kgセット | ● | | F☆☆☆☆ | | |
| | アトロンエラストマーP | 溶剤系1液型 変性エポキシ樹脂下塗材 | 15kg | | ● | F☆☆☆☆ | | |
| | エポロEプライマー | 溶剤系2液型 エポキシ樹脂下塗材 | 16kgセット 4kgセット | | ● | F☆☆☆☆ | | |
| | ネオシリカ21Cリフレッシュプライマー | 溶剤系2液型 アクリルシリコン樹脂下塗材 | 13kgセット | | ● | F☆☆☆☆ | | |
| 防 水 材 | アトロンエラストマーWT | JIS A 6021 外壁用塗膜防水材 | 18kg | ● | | F☆☆☆☆ | | |
| ト ッ プ コ ー ト | エコシリカ21Cディライト | 水系2液型 有機無機ハイブリッド樹脂塗料 | 15.4kgセット | ● | | F☆☆☆☆ | 1種相当 | ○ |
| | アクアート4000 | 水系2液型 アクリルウレタン樹脂塗料 | 15kgセット | ● | | F☆☆☆☆ | 2種相当 | |
| | ネオシリカ21C4000 | 溶剤系2液型 アクリルシリコン樹脂塗料 | 15kgセット | | ● | F☆☆☆☆ | 1種相当 | ○ |
| | ハイアート4000 | 溶剤系2液型 アクリルウレタン樹脂塗料 | 18kgセット 4.5kgセット | | ● | F☆☆☆☆ | 2種相当 | |

各種トップコート(仕上材)と標準パターン

トップコート(仕上材)は、使用条件・使用環境に応じた
要求性能(耐久性・低汚染性等)に応じて選択することができます。

| トップコート(仕上材) | | 工法 | 模様パターン | トップコート(仕上材)の特長 |
|-------------|-------------------------------|------|---------|---|
| 水系 | エコシリカ21Cディライト (有機無機ハイブリッド) | DM工法 | 凹凸小模様 | 高耐久・低汚染 A液(主材):B液(硬化剤)=14:1.4 耐候形1種相当 |
| | | DL工法 | 凹凸大模様 | |
| | | DA工法 | キャスト模様 | |
| | | DR工法 | スチップル模様 | |
| | | DO工法 | ゆず肌模様 | |
| 水系 | アクアート4000 (アクリルウレタン) | WM工法 | 凹凸小模様 | 高耐候性 A液(主材):B液(硬化剤)=14:1 耐候形2種相当 |
| | | WL工法 | 凹凸大模様 | |
| | | WA工法 | キャスト模様 | |
| | | WR工法 | スチップル模様 | |
| | | WO工法 | ゆず肌模様 | |
| 溶剤系 | ネオシリカ21C4000 (アクリルシリコン) | CM工法 | 凹凸小模様 | 高耐久・低汚染 A液(主材):B液(硬化剤)=14:1 耐候形1種相当 |
| | | CL工法 | 凹凸大模様 | |
| | | CA工法 | キャスト模様 | |
| | | CR工法 | スチップル模様 | |
| | | CO工法 | ゆず肌模様 | |
| 溶剤系 | ハイアート4000 (アクリルウレタン) | M工法 | 凹凸小模様 | 高耐候性 A液(主材):B液(硬化剤)=8:1 耐候形2種相当 |
| | | L工法 | 凹凸大模様 | |
| | | A工法 | キャスト模様 | |
| | | R工法 | スチップル模様 | |
| | | O工法 | ゆず肌模様 | |

※詳細につきましては、各製品の施行仕様書をご確認ください。

標準パターン



水系
有機無機ハイブリッド
(低汚染型)



水系
アクリルウレタン



溶剤系
アクリルシリコン
(低汚染型)



溶剤系
アクリルウレタン



DM工法 (凹凸小模様)

| 工程 | 材料 | 調合比 | 希釈率 (%) | 塗布量 (kg/m ²) | 塗装方法 | 塗装間隔 (23°C) | 容量 |
|----------------------|--|-----------------|------------|--------------------------|---------------|----------------|-----------|
| 下地調整 | <ul style="list-style-type: none"> 下地の巣穴・ジャンカ・目違い等はポリマーセメント等で修正、補修を行ってください。 降雨・降雪後で下地が未乾燥の場合は、乾燥するまで作業を見合わせてください。 ※ 含水率10%以下、pH10以下 下地に付着した埃・塵・油分などを除去・清掃してください。 | | | | | | |
| ▼ プライマー (下塗材) | アクアートWシーラー | 1液形 | 無希釈 | 0.15~0.20 | ローラー エアレス等 | 5~72時間 | 15kg |
| ▼ 防水材 (防水層) | アトロンエラストマーWT | 1液形 | 清水 3~5 | 1.7 | タイルガン等 | 5~72時間 | 18kg |
| ▼ 防水材 (模様層) | アトロンエラストマーWT | 1液形 | 清水 0~3 | 0.40~0.60 | タイルガン等 | 24時間以上 | 18kg |
| ▼ トップコート (仕上材) | エコシリカ21Cディライト ご指定色 | A液：B液 14：1.4 | 清水 0~10 | 0.15~0.175 | ローラー エアレス等 | 4~48時間 | 15.4kgセット |
| ▼ トップコート (仕上材) | エコシリカ21Cディライト ご指定色 | A液：B液 14：1.4 | 清水 0~10 | 0.15~0.175 | ローラー エアレス等 | 最終養生 24時間以上 | 15.4kgセット |



DL工法 (凹凸大模様)

| 工程 | 材料 | 調合比 | 希釈率 (%) | 塗布量 (kg/m ²) | 塗装方法 | 塗装間隔 (23°C) | 容量 |
|----------------------|--|-----------------|------------|--------------------------|---------------|----------------|-----------|
| 下地調整 | <ul style="list-style-type: none"> 下地の巣穴・ジャンカ・目違い等はポリマーセメント等で修正、補修を行ってください。 降雨・降雪後で下地が未乾燥の場合は、乾燥するまで作業を見合わせてください。 ※ 含水率10%以下、pH10以下 下地に付着した埃・塵・油分などを除去・清掃してください。 | | | | | | |
| ▼ プライマー (下塗材) | アクアートWシーラー | 1液形 | 無希釈 | 0.15~0.20 | ローラー エアレス等 | 5~72時間 | 15kg |
| ▼ 防水材 (防水層) | アトロンエラストマーWT | 1液形 | 清水 3~5 | 1.7 | タイルガン等 | 5~72時間 | 18kg |
| ▼ 防水材 (模様層) | アトロンエラストマーWT | 1液形 | 清水 0~3 | 0.80~1.0 | タイルガン等 | 24時間以上 | 18kg |
| ▼ トップコート (仕上材) | エコシリカ21Cディライト ご指定色 | A液：B液 14：1.4 | 清水 0~10 | 0.15~0.175 | ローラー エアレス等 | 4~48時間 | 15.4kgセット |
| ▼ トップコート (仕上材) | エコシリカ21Cディライト ご指定色 | A液：B液 14：1.4 | 清水 0~10 | 0.15~0.175 | ローラー エアレス等 | 最終養生 24時間以上 | 15.4kgセット |



DA工法 (キャスト模様)

| 工程 | 材料 | 調合比 | 希釈率 (%) | 塗布量 (kg/m ²) | 塗装方法 | 塗装間隔 (23°C) | 容量 |
|-------------------|--|-----------------|------------|--------------------------|---------------|----------------|-----------|
| 下地調整 | <ul style="list-style-type: none"> 下地の巣穴・ジャンカ・目違い等はポリマーセメント等で修正、補修を行ってください。 降雨・降雪後で下地が未乾燥の場合は、乾燥するまで作業を見合わせてください。 ※ 含水率10%以下、pH10以下 下地に付着した埃・塵・油分などを除去・清掃してください。 | | | | | | |
| ▼ プライマー (下塗材) | アクアートWシーラー | 1液形 | 無希釈 | 0.15~0.20 | ローラー エアレス等 | 5~72時間 | 15kg |
| ▼ 防水材 (防水層) | アトロンエラストマーWT | 1液形 | 清水 3~5 | 1.7 | タイルガン等 | 5~72時間 | 18kg |
| ▼ 防水材 (模様層) | アトロンエラストマーWT | 1液形 | 清水 0~3 | 0.80~1.0 | タイルガン等 | 1~3時間 | 18kg |
| ▼ 凸部処理 | 水または塗料用シンナーをつけながら均一にローラー押さえを行ってください。 | | | | | 24時間以上 | — |
| ▼ トップコート (仕上材) | エコシリカ21Cディライト ご指定色 | A液：B液 14：1.4 | 清水 0~10 | 0.15~0.175 | ローラー エアレス等 | 4~48時間 | 15.4kgセット |
| ▼ トップコート (仕上材) | エコシリカ21Cディライト ご指定色 | A液：B液 14：1.4 | 清水 0~10 | 0.15~0.175 | ローラー エアレス等 | 最終養生 24時間以上 | 15.4kgセット |



DR工法 (スチップル模様)

| 工程 | 材料 | 調合比 | 希釈率 (%) | 塗布量 (kg/m ²) | 塗装方法 | 塗装間隔 (23°C) | 容量 |
|-------------------|--|-----------------|------------|--------------------------|---------------|----------------|-----------|
| 下地調整 | <ul style="list-style-type: none"> 下地の巣穴・ジャンカ・目違い等はポリマーセメント等で修正、補修を行ってください。 降雨・降雪後で下地が未乾燥の場合は、乾燥するまで作業を見合わせてください。 ※ 含水率10%以下、pH10以下 下地に付着した埃・塵・油分などを除去・清掃してください。 | | | | | | |
| ▼ プライマー (下塗材) | アクアートWシーラー | 1液形 | 無希釈 | 0.15~0.20 | ローラー エアレス等 | 5~72時間 | 15kg |
| ▼ 防水材 (防水層) | アトロンエラストマーWT | 1液形 | 清水 3~5 | 1.0 | 多孔質 ローラー | 5~72時間 | 18kg |
| ▼ 防水材 (模様層) | アトロンエラストマーWT | 1液形 | 清水 0~3 | 1.0 | 多孔質 ローラー | 24時間以上 | 18kg |
| ▼ トップコート (仕上材) | エコシリカ21Cディライト ご指定色 | A液：B液 14：1.4 | 清水 0~10 | 0.15~0.175 | ローラー エアレス等 | 4~48時間 | 15.4kgセット |
| ▼ トップコート (仕上材) | エコシリカ21Cディライト ご指定色 | A液：B液 14：1.4 | 清水 0~10 | 0.15~0.175 | ローラー エアレス等 | 最終養生 24時間以上 | 15.4kgセット |



DO工法(ゆず肌模様)

| 工程 | 材料 | 調合比 | 希釈率 (%) | 塗布量 (kg/m ²) | 塗装方法 | 塗装間隔 (23℃) | 容量 |
|----------------------|---|-----------------|------------|--------------------------|---------------|----------------|-----------|
| 下地調整 | <ul style="list-style-type: none"> 下地の巣穴・ジャンカ・目違い等はポリマーセメント等で修正、補修を行ってください。 降雨・降雪後で下地が未乾燥の場合は、乾燥するまで作業を見合わせてください。 ※ 含水率10%以下、pH10以下 下地に付着した埃・塵・油分などを除去・清掃してください。 | | | | | | |
| ▼ プライマー (下塗材) | アクアートWシーラー | 1液形 | 無希釈 | 0.15~0.20 | ローラー エアレス等 | 5~72時間 | 15kg |
| ▼ 防水材 (防水層) | アトロンエラストマーWT | 1液形 | 清水 3~5 | 1.0 | タイルガン等 | 5~72時間 | 18kg |
| ▼ 防水材 (模様層) | アトロンエラストマーWT | 1液形 | 清水 0~3 | 1.0 | タイルガン等 | 24時間以上 | 18kg |
| ▼ トップコート (仕上材) | エコシリカ21Cディライト ご指定色 | A液：B液 14：1.4 | 清水 0~10 | 0.15~0.175 | ローラー エアレス等 | 4~48時間 | 15.4kgセット |
| ▼ トップコート (仕上材) | エコシリカ21Cディライト ご指定色 | A液：B液 14：1.4 | 清水 0~10 | 0.15~0.175 | ローラー エアレス等 | 最終養生 24時間以上 | 15.4kgセット |

▶ トップコート(仕上材)は

エコシリカ21Cディライト(水系2液型有機無機ハイブリッド樹脂塗料)以外にネオシリカ21C4000(溶剤系2液型アクリルシリコン樹脂塗料)、アクアート4000(水系2液型アクリルウレタン樹脂塗料)、ハイアート4000(溶剤系2液型アクリルウレタン樹脂塗料)の各種塗料を選択できます。

▶ オール水系仕様をご検討されている方へ

- プライマー：アクアートWシーラー
- トップコート：エコシリカ21Cディライト、アクアート4000
をご提案します。

環境対応型 



公共建築改修工事標準仕様(平成31年版)への対応

公共建築改修工事標準仕様への対応は以下の表をご参照ください。

| 工法 | 所要量 (kg/m ²) | 塗り回数 | 商品名 | |
|------|--------------------------|---------|-----|------------------------------------|
| 吹付け | プライマー | 0.1以上 | 1 | (水系)アクアートWシーラー (溶剤系)アトロンエラストマーP |
| | 下地挙動緩衝材 | 0.5以上 | 1 | (水系)アトロンエラストマーFC |
| | 増塗材 | 0.5~1.0 | 1 | (水系)アトロンエラストマーWT |
| | アクリルゴム系塗膜防水材 | 1.7以上 | 1 | (水系)アトロンエラストマーWT |
| | 模様材 | 0.3以上 | 1 | (水系)アトロンエラストマーWT |
| | 外壁用仕上塗料 | 0.25以上 | 2 | 各種 |
| ローラー | プライマー | 0.1以上 | 1 | (水系)アクアートWシーラー (溶剤系)アトロンエラストマーP |
| | 下地挙動緩衝材 | 0.5以上 | 1 | (水系)アトロンエラストマーFC |
| | 増塗材 | 0.5~1.0 | 1 | (水系)アトロンエラストマーWT |
| | アクリルゴム系塗膜防水材 | 2.0以上 | 2~3 | (水系)アトロンエラストマーWT |
| | 外壁用仕上塗料 | 0.25以上 | 2 | 各種 |

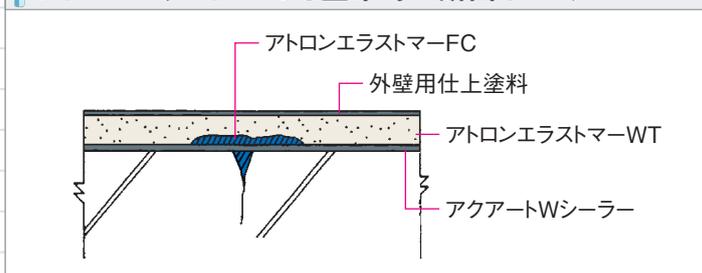
ひび割れの跡を目立ちにくく、再発を予防します。

アトロンエラストマーWT施工時のひび割れ処理^(注)に、下地挙動緩衝材「アトロンエラストマーFC」を使用することで、ひび割れ跡が目立ちにくく美しく仕上がります。

またアトロンエラストマーFCは下地への追従性が高く、ひび割れの再発を予防する効果が期待されます。

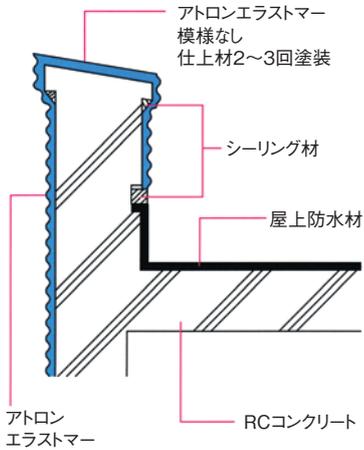
注) 下地挙動緩衝材は、ひび割れ幅、0.2mm以上2.0mm未満の場合に適用可能です。

アトロンエラストマーFC塗布時 断面イメージ

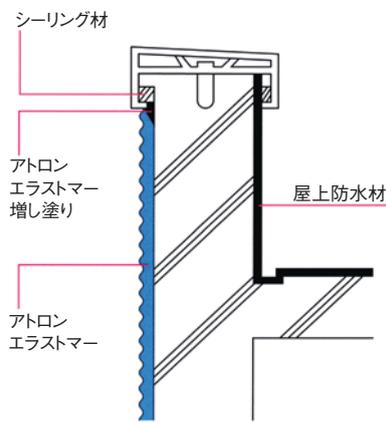


部位別設計施工例

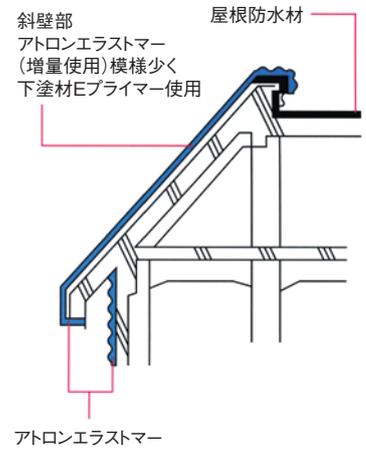
笠木 (モルタル笠木などの場合)



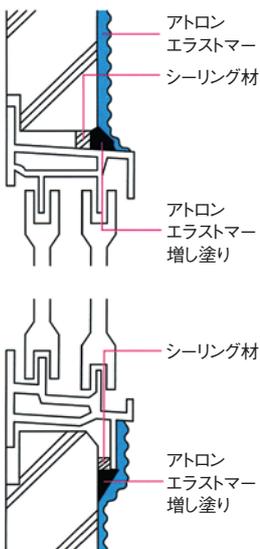
笠木 (金属笠木がある場合)



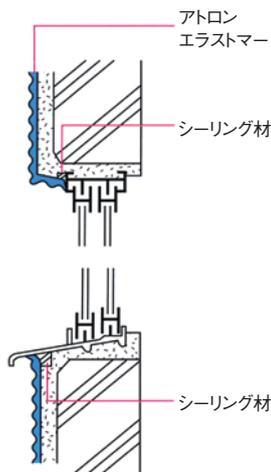
セットバック



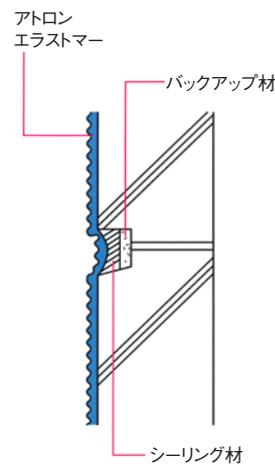
サッシ廻り



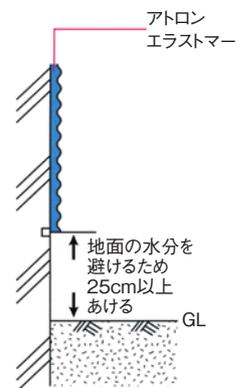
一般窓廻り



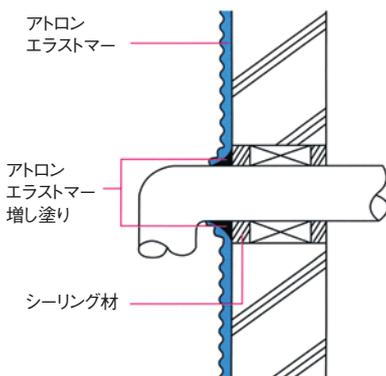
目地部



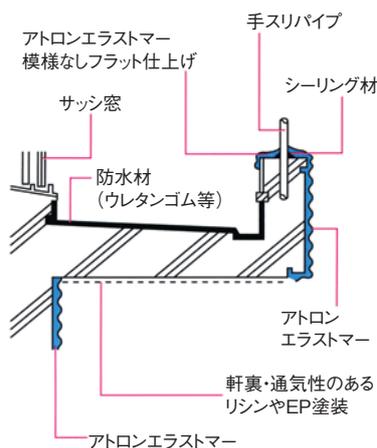
基礎部



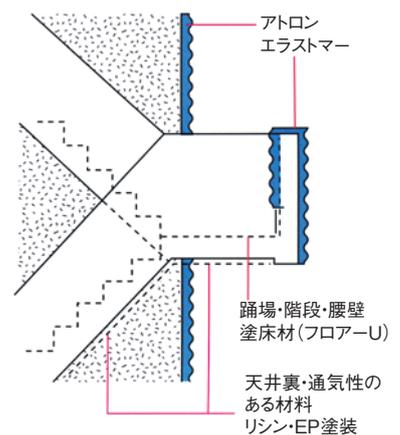
貫通パイプ廻り



ベランダ・手すり・軒裏



外部階段廻り



注 意 事 項

① 設計上の注意事項

- 建物の雨仕舞に充分注意してください。屋上防水や端末部との取合は特に注意して、塗装面に水が廻らないよう塗り重ねやシーリング処理等をしてください。剥離、フクレの原因になります。
- 寒冷地では建物の内部からの湿気により凍害の発生する場合があります。特にALC板上の施工には注意してください。
- シーリング材はウレタン系、変性シリコン系、アクリル系シーリング材を使用してください。特にポリサルファイト系・シリコン系は避けてください。
- 軒裏、外部階段裏等には使用を避けてください。

② 施工時の天候について (下記の場合は施工を避けてください)

- 気温5℃以下、湿度85%以上の時は、防水材の凍結や硬化不良を起こすため、施工は避けてください。
- 降雨雪時又は降雨雪が予想される場合、また夜露あるいは湿度が高く結露が予想される場合は、施行を避けてください。
- 降雨雪後で、下地が未乾燥の場合は乾燥するまで作業を見合わせてください。(※含水率10%以下、pH10以下)
- 強風時には、ミストの飛散などが生じるので注意してください。
- 施工中に降雨雪に遭遇した場合は、直ちに作業を中止して雨養生を行ってください。

③ 塗装上の注意事項

- 下地の巣穴、ジャンカ、目違い等は、ポリマーセメント等で段差修正、補修してください。
- 下地へアークラック周辺部はあらかじめ増し塗りしてください。
- 養生テープは、カッターナイフ等を使用してとりはずしてください。
- 開缶後、充分攪拌してください。
- 開缶した主材は表面に皮がはらないようにポリエチレンフィルム等で保護し、冷暗所に保管してください。
- 塗り重ね時の塗装間隔は仕様通り厳守してください。(密着不良、リフティング等の原因となりますので充分注意)
- トップコート(仕上材)は2液混合型塗料です。必ず規定の調合比(重量比)で調合し、充分攪拌してから塗装してください。又、可使用時間にも注意してください。

⑤ 「アトロンエラストマーWT」の取扱い及び貯蔵上の注意

- 容器からこぼれないように取扱ってください。
- 取扱い後は、手洗い及びうがいを充分に行ってください。
- 必ずフタをし、気温が5℃以上40℃以下の冷暗所にて貯蔵してください。
- 子どもの手の届かないところに保管してください。
- 中身を使い切ってから破棄してください。
- 指定された以外の材料と混合しないでください。

⑥ 「溶剤系プライマー・トップコート(仕上材)」の取扱い及び貯蔵上の注意

- 火気やスパーク・高温物のあるところでは使用しないでください。
- 取扱い作業所には、局所排気装置を設け、設備は防爆型を使用してください。
- 塗装中、乾燥中とも換気を良くし、蒸気を吸い込まないようにしてください。
- 取扱いについては法令遵守し、適切な保護具等を使用してください。
- 塗料の付着したウエスや塗料カス・スプレーダスト等は破棄するまでは必ず水につけておいてください。
- 取扱い後は、手洗い及びうがいを充分に行ってください。
- 指定された場所以外では、飲食・喫煙を行わないでください。
- 容器からこぼさないように取扱ってください。
- 必ずフタをし、気温が5℃以上40℃以下の冷暗所にて貯蔵してください。
- 子どもの手の届かないところに保管してください。
- 中身を使い切ってから廃棄してください。
- 塗装の用途以外に使用しないでください。
- 指定された以外の材料と混合しないでください。
- 呼吸器や皮ふが敏感なアレルギー体質の方は、この塗料を使用する作業にたずさわらないでください。

※破棄するときは、各自治体の廃棄方法に従い、処理してください。

※詳細な内容が必要な場合には、個々の安全データシート(SDS)をご参照ください。

お問い合わせ先：イサム塗料株式会社 滋賀工場
〒525-0072 滋賀県草津市笠山8-2-1
TEL:077(562)1360 FAX:077(562)1364
ISO 9001 JQA-QM4745 ISO 14001 JQA-EM0854



高機能性塗材から責任施工まで

イサムエラストマー会

高機能性塗材から責任施工まで雨漏り・リフォームおまかせください

イサムエラストマー会のご紹介

外壁塗膜防水施工の完璧な責任施工団体として発足。
昭和53年の創設以来、多くの工事实績を持つ組織で、
信頼の施工によりその社会責任を果たしてきました。

■イサムエラストマー会 全国事務局

〒532-0035 大阪府大阪市淀川区三津屋南3-9-8
Tel : 06-6838-4136 Fax : 06-6305-3136
URL : <http://www.elastomer.jp/>

イサムエラストマー会

検索



■エラストマー会 全国事務局

06-6838-4136

■エラストマー会 西日本事務局

06-6308-1363

■エラストマー会 東日本事務局

048-444-0136

■エラストマー会 中部事務局

052-502-0136

■エラストマー会 九州事務局

092-611-1360

■エラストマー会 四国事務局

06-6308-1363



スマートフォン等で読み取って頂くと、
アトロンエラストマーのプロモーション動画をご覧頂けます。

ISAMU イサム塗料株式会社

東京支店 〒335-0014 埼玉県戸田市喜沢南1-5-37 TEL:048(444)0136 FAX:048(444)0138
名古屋支店 〒452-0824 名古屋市西区こも原町82 TEL:052(502)0136 FAX:052(502)0174
大阪支店 〒532-0035 大阪市淀川区三津屋南3-9-8 TEL:06(6308)1363 FAX:06(6308)1348
福岡支店 〒811-2304 福岡県粕屋郡粕屋町仲原2777-1 TEL:092(611)1360 FAX:092(623)8430
仙台出張所 〒983-0034 仙台市宮城野区扇町4-2-21 TEL:022(206)6136 FAX:022(208)5136
滋賀工場 〒525-0072 滋賀県草津市笠山8-2-1 TEL:077(562)1360 FAX:077(562)1364
札幌 TEL:011(823)1360 広島 TEL:082(291)1234

<http://www.isamu.co.jp>

イサム塗料

検索



●このカタログ内容に関するお問い合わせは最寄りの営業所又は代理店へご連絡ください。

●インキ:大豆油インキを含む植物油インキ

イサムエラストマー会会員

カタログ No.CA019-20-02 03-143